

令和元年度事業報告について

令和元年度事業報告書

自 平成31年4月1日
至 令和2年3月31日

1 会務関係

事 項	開 催 日 及び場所	内 容	規 模 (人員)
1 総会の開催 第41回通常総会	元. 5. 28 (仙台市)	次の議案について審議し、原案どおり議決した。 第1号議案 平成30年度事業報告について 第2号議案 平成30年度収支決算について 第3号議案 剰余金の処分(案)について 第4号議案 令和元年度事業計画(案)について 第5号議案 令和元年度収支予算(案)について 第6号議案 令和元年度借入金最高限度額について 第7号議案 付帯事項の承認について 第8号議案 役員の選任について	会員総数 163名中 出席135名 (委任状を 含む)
2 理事会の開催 (1) 第1回理事会	元. 5. 28 (仙台市)	総会に提出する議案について審議し、原案どおり議決した。	22名
(2) 第2回理事会	2. 2. 18 (仙台市)	次の議案について審議し、原案どおり議決した。 第1号議案 役員の補欠選任について 第2号議案 令和元年度収支補正予算(案)について 第3号議案 新規加入会員の承認について	22名
3 各種会議への出席等 (1) 中央職業能力開発 協会			
① 第60回理事会	元. 6. 17	平成30年度事業報告(案)・収支決算(案)、2019年度事業計画	32名
② 第40回通常総会	元. 6. 17 (東京都)	・収支予算(案)及び役員の選任(案)について審議され、原案の とおり議決された。	266名
③ 第61回理事会	2. 3. 19 (東京都)	令和2年度事業計画(案)、令和2年度収支予算(案)について 審議され、原案のとおり議決された。	
(2) 都道府県職業能力 開発協会技能検定担 当課長会議	元. 5. 15 元. 11. 7 (東京都)	適切な技能検定試験の実施等について、厚生労働省及び中央 職業能力開発協会から説明、情報提供が行われた。	84名 79名
(3) 技能検定実技試験 水準調整会議	元. 5. 15 ～16 (東京都)	技能検定試験の全国同一水準での実施を目的とし、課題等に 変更のあった職種(室内園芸装飾作業)(改質アスファルトシ ート常温粘着工法防水工事作業)についての説明が行われた。	157名
(4) 9都道府県職業能 力開発協会連絡協議 会	元. 12. 19 (東京都)	中央職業能力開発協会が主催し、協会全体に係る課題とその 対応が求められるものについて協議を行った。	28名

事 項	開 催 日 及び場所	内 容	規 模 (人員)																											
(5) 9都道府県職業能力開発協会連絡会	元. 7. 18 ～19 (北海道)	厚生労働省及び中央職業能力開発協会の出席をいただき、国の施策の動向及びその取組方策を聴取し、地方協会の諸問題について、9都道府県職業能力開発協会連絡協議会と同時に開催し、検討・意見交換を行った。	28名																											
(6) 北海道・東北ブロック職業能力開発協会専務理事等及び職員会議	元.10. 3 ～ 4 (山形県)	各協会の現状及び運営上の諸問題等について、中央職業能力開発協会から出席をいただき指導を受けるとともに、業務運営上の要望及び意見交換を行った。	28名																											
(7) 北海道・東北ブロック専務・事務局長会議(中央協会主催)	2. 2. 6 (仙台市)	中央職業能力開発協会から、令和元年度技能検定受検申請状況等について情報提供されるとともに、情報交換、意見交換を行った。	13名																											
(8) 都道府県職業能力開発協会職員研修	元. 6. 27 ～28 (東京都)	中央職業能力開発協会主催によるビジネス・キャリア検定試験等に関する職員研修に参加した。	61名																											
(9) 北海道・東北ブロック職業能力開発協会職員研修	元.12.12 ～13 (青森県)	協会職員を対象とした「外国人技能実習制度」「メンタルヘルスセミナー」研修が行われ参加した。	16名																											
4 会員の拡大		<p>会員の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">年度当初 (平成31年4月1日現在)</th> <th colspan="2">年度内の入退会数</th> <th rowspan="2">年度末 (令和2年3月31日現在)</th> </tr> <tr> <th>入 会</th> <th>退 会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1号会員</td> <td>14</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>2号会員</td> <td>143</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>3号会員</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>163</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>167</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	年度当初 (平成31年4月1日現在)	年度内の入退会数		年度末 (令和2年3月31日現在)	入 会	退 会	1号会員	14	1	0	15	2号会員	143	6	3	146	3号会員	6	0	0	6	計	163	7	3	167	
区 分	年度当初 (平成31年4月1日現在)	年度内の入退会数			年度末 (令和2年3月31日現在)																									
		入 会	退 会																											
1号会員	14	1	0	15																										
2号会員	143	6	3	146																										
3号会員	6	0	0	6																										
計	163	7	3	167																										

2 能力開発振興事業関係

事 項	開 催 日 及び場所	内 容	規 模 (人員)
1 職業訓練推進事業の実施 認定職業訓練校優良訓練生及び優良事業主表彰	2. 3. 3 ～28	優良訓練生及び優良事業主に対して協会長表彰を行った。	10名
2 職業訓練指導員資格取得講習会(48時間講習)の実施	元. 9. 18 ～20 元. 9. 25 ～27 (当協会)	厚生労働大臣の指定する講習を6日間実施し、確認テストに合格した24名の受講者に、講習修了証書を交付した。	31名

事 項	開 催 日 及び場所	内 容	規 模 (人員)							
3 階層別研修の実施		自主事業として階層別研修を当協会内会場で開催した。								
(1) 新入社員研修	31. 4. 4~5 4. 11~12 (当協会)	研修テーマ「社会人としての心構えとルールの基本を学ぶ」	70名							
(2) 中堅社員キャリア アップ研修	元. 6. 7 (当協会)	研修テーマ「自ら考え、行動する「自律型社員」をめざして」	31名							
(3) 次世代リーダー養成 研修	元. 9. 6 (当協会)	研修テーマ「管理職に求められる役割とは」	21名							
(4) 新入社員フォロー 研修	元. 9. 12 ~13 (当協会)	研修テーマ「役割・基本の再確認！確実に育てる」	46名							
4 テーマ別研修の実施		自主事業としてテーマ別研修を当協会内会場で開催した。								
(1) メンター研修	元. 5. 24 (当協会)	研修テーマ「新入社員の身近な指導者・良き相談相手になる ために」	8名							
(2) O J T研修	元. 6. 28 (当協会)	研修テーマ「職場における人づくりの基本」	11名							
(3) インストラクター (社内講師) 養成研 修	元. 7. 12 (当協会)	研修テーマ「求められるマインドとスキルの習得」	4名							
(4) メンタルヘルス研 修	元. 10. 18 (当協会)	研修テーマ「管理監督者によるラインケア」	11名							
5 ビジネス・キャリア 検定試験の実施	元. 10. 6 2. 2. 16 (多賀城市)	中央職業能力開発協会と連携し、前・後期試験を行った。 (前期：280名 後期：248名)	528名							
6 技能向上推進事業の 実施										
(1) 宮城県職業能力開 発関係表彰式	元. 11. 28 (県庁講堂)	宮城県・県職業能力開発協会・県技能士会連合会の三者共催 により各功労者の表彰を行った。 被表彰者 135名 内訳 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td rowspan="3" style="font-size: 2em;">}</td><td>知事表彰</td><td>50名</td></tr> <tr><td>協会長表彰</td><td>71名</td></tr> <tr><td>技能士会長表彰</td><td>14名</td></tr> </table>	}	知事表彰	50名	協会長表彰	71名	技能士会長表彰	14名	200名
}	知事表彰	50名								
	協会長表彰	71名								
	技能士会長表彰	14名								
(2) 第51回東北職業能 力開発促進大会	元. 6. 13 (福島県)	福島県郡山市で開催され、関係者284名が集い、職業能力開 発、人材育成に関する諸問題について討議し、参加者相互の啓 発を図った。また、職業能力開発関係功労者に対する表彰が行 われた。 本県からは29名が参加し、6名が協議会会長表彰を受けた。 記念講演 福島県立医科大学医学部主任教授 大平哲也 氏 「笑い与健康」	284名							

事 項	開 催 日 及 び 場 所	内 容	規 模 (人員)
(3) 全国職業能力開発 関係表彰式	元. 11. 25 (東京都)	本県の受賞者 〔 厚生労働大臣表彰 2名 1団体 中央職業能力開発協会会長表彰 3名 1事業所 〕	353名
(4) 能力開発情報の提 供	令 2. 3	会報「みやぎ技能と能力開発」第48号を県技能士会連合会と 合同で発刊し、会員及び関係機関へ配布した。	1回

3 技能検定事業関係

事 項	開 催 日 及 び 場 所	内 容	規 模 (人員)																												
1 技能検定試験の実施		<p>県の実施公示に基づき、100職種124作業（前期・後期）につ いて試験を実施した。</p> <p>技能検定試験実施結果（全体）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>申請者数</th> <th>合格者数</th> <th>合格率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 級</td> <td>33名</td> <td>2名</td> <td>6.1</td> </tr> <tr> <td>1 級</td> <td>925名</td> <td>411名</td> <td>44.4</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td>972名</td> <td>459名</td> <td>47.2</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td>626名</td> <td>437名</td> <td>69.8</td> </tr> <tr> <td>単 一 等 級</td> <td>15名</td> <td>10名</td> <td>66.7</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,571名</td> <td>1,319名</td> <td>51.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>前期 元. 6. 7 ～ 9.10</p> <p>後期 元. 12. 6 ～ 2. 2.16</p>	項 目	申請者数	合格者数	合格率(%)	特 級	33名	2名	6.1	1 級	925名	411名	44.4	2 級	972名	459名	47.2	3 級	626名	437名	69.8	単 一 等 級	15名	10名	66.7	合 計	2,571名	1,319名	51.3	
項 目	申請者数	合格者数	合格率(%)																												
特 級	33名	2名	6.1																												
1 級	925名	411名	44.4																												
2 級	972名	459名	47.2																												
3 級	626名	437名	69.8																												
単 一 等 級	15名	10名	66.7																												
合 計	2,571名	1,319名	51.3																												
(1) 学科試験		<p>《実施結果》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>申請者数</th> <th>合格者数</th> <th>合格率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前 期</td> <td>1,015名</td> <td>748名</td> <td>73.7</td> </tr> <tr> <td>後 期</td> <td>966名</td> <td>697名</td> <td>72.2</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,981名</td> <td>1,445名</td> <td>72.9</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	申請者数	合格者数	合格率(%)	前 期	1,015名	748名	73.7	後 期	966名	697名	72.2	合 計	1,981名	1,445名	72.9													
項 目	申請者数	合格者数	合格率(%)																												
前 期	1,015名	748名	73.7																												
後 期	966名	697名	72.2																												
合 計	1,981名	1,445名	72.9																												
(2) 実技試験		<p>《実施結果》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>申請者数</th> <th>合格者数</th> <th>合格率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前 期</td> <td>1,242名</td> <td>715名</td> <td>57.6</td> </tr> <tr> <td>後 期</td> <td>1,121名</td> <td>620名</td> <td>55.3</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,363名</td> <td>1,335名</td> <td>56.5</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	申請者数	合格者数	合格率(%)	前 期	1,242名	715名	57.6	後 期	1,121名	620名	55.3	合 計	2,363名	1,335名	56.5													
項 目	申請者数	合格者数	合格率(%)																												
前 期	1,242名	715名	57.6																												
後 期	1,121名	620名	55.3																												
合 計	2,363名	1,335名	56.5																												
(3) 随時技能検定試験	通 年	<p>《実施結果》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>申請者数</th> <th>合格者数</th> <th>合格率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基 礎 級</td> <td>746名</td> <td>619名</td> <td>83.0</td> </tr> <tr> <td>随 時 3 級</td> <td>530名</td> <td>131名</td> <td>24.7</td> </tr> <tr> <td>随 時 2 級</td> <td>44名</td> <td>2名</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,320名</td> <td>752名</td> <td>57.0</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	申請者数	合格者数	合格率(%)	基 礎 級	746名	619名	83.0	随 時 3 級	530名	131名	24.7	随 時 2 級	44名	2名	4.5	合 計	1,320名	752名	57.0									
項 目	申請者数	合格者数	合格率(%)																												
基 礎 級	746名	619名	83.0																												
随 時 3 級	530名	131名	24.7																												
随 時 2 級	44名	2名	4.5																												
合 計	1,320名	752名	57.0																												

事 項	開 催 日 及び場所	内 容	規 模 (人員)
2 技能検定試験の推進 (1) 技能検定試験説明 会	元. 9. 5 2.3.5(中止) (当協会)	県公示された技能検定試験（前期・後期）実施を受け、試験日程等の内容について企業、団体等に対し説明、受検勸奨を行った。なお、令和2年3月5日の説明会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。	1回
(2) 技能検定委員職種 別打合せ会議	元. 5.31 ～ 6. 5 元.11.29 ～2.1.6 (当協会他)	技能検定委員間の水準調整と実施方法等に関する打合せを行った。 *前期分：36職種53作業 217名 *後期分：28職種29作業 161名	2回 378名
(3) 技能検定受検者の 拡大	随 時	受検案内及び啓発用ポスター等を会員、関係団体・企業、教育・訓練機関等に配布し、受検勸奨を行った。	
(4) 技能検定合格者に 対するフォローアッ プ講習	元.12.22・ 2.1.19・2.23 2. 2.18 2. 2.23 (当協会他)	1級技能検定合格者に対し、近年の技術革新等を踏まえた講習会等を実施した。 ※婦人子供服製造職種：接着芯を使用したジャケット製作 ※フラワー装飾職種：ブーケアレンジメントの製作技術の再確認講習 ※畳 職 種：半畳・押敷四天付き製作	10名 12名 33名

4 技能振興事業関係

事 項	開 催 日 及び場所	内 容	規 模 (人員)
1 技能五輪大会の実施 (1) 宮城県大会	H30.12.3～ H31.2.17 元.6.7～ 元.7.14	第57回技能五輪宮城県大会を7職種27名の参加を得て、職種別技能検定試験日に実施した。	
(2) 全国大会宮城県選 手団結団式	元.10.30 (県庁ロビー)	第57回技能五輪全国大会及び第39回全国障害者技能競技大会の宮城県選手団結団式を合同で行った。	70名
(3) 第57回技能五輪全 国大会への派遣	元.11.15 ～18 (愛知県)	本県から10職種14名の選手を派遣し、3名が入賞した。 (参加職種) 機械製図、電気溶接、配管、電気、フラワー装飾、造園、日本料理、レストランサービス、情報ネットワーク施工、ウェブデザイン (入 賞) [敢闘賞] 日本料理、レストランサービス ウェブデザイン	大会参加者 42職種 1,239名
(4) 宮城県へ表敬訪問	元.12.23	宮城県副知事を表敬訪問し、入賞結果を報告した。	9名

事 項	開 催 日 及 び 場 所	内 容	規 模 (人 員)
2 第14回若年者ものづくり競技大会への派遣	元. 7. 31 ～ 8. 1 (福岡県)	<p>全国工業高等学校長協会の推薦を含めた9職種23名を大会に派遣した。</p> <p>(参加職種) メカトロニクス、機械製図(CAD)、旋盤、フライス盤、電気工事、建築大工、自動車整備、ITネットワークシステム管理、業務用ITソフトウェア・ソリューションズ</p> <p>(入賞) [金賞] フライス盤、建築大工、業務用ITソフトウェア・ソリューションズ [銅賞] ITネットワークシステム管理 [敢闘賞] フライス盤</p>	大会参加者 15職種 443名 入賞 5名
3 宮城県技能士会連合会に対する助成	年 間	技能士の技能・知識向上及び技能士に対する社会的な地位の向上を図るため助成を行った。	

5 技能評価事業関係

事 項	開 催 日 及 び 場 所	内 容	規 模 (人 員)																																														
コンピュータサービス技能評価試験の実施	通 年 (認定施設) (登録施設)	<p>中央職業能力開発協会との共催により、次の部門について実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部 門</th> <th>級 別</th> <th>申 請 者 数</th> <th>合 格 者 数</th> <th>合 格 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ワ ー プ ロ</td> <td>1 級</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td>2名</td> <td>0名</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td>57名</td> <td>49名</td> <td>86.0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">小 計</td> <td>59名</td> <td>49名</td> <td>83.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">表 計 算</td> <td>1 級</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>2 級</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>3 級</td> <td>34名</td> <td>32名</td> <td>94.1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">小 計</td> <td>34名</td> <td>32名</td> <td>94.1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>93名</td> <td>81名</td> <td>87.1</td> </tr> </tbody> </table>	部 門	級 別	申 請 者 数	合 格 者 数	合 格 率 (%)	ワ ー プ ロ	1 級	0名	0名	0.0	2 級	2名	0名	0.0	3 級	57名	49名	86.0	小 計		59名	49名	83.1	表 計 算	1 級	0名	0名	0.0	2 級	0名	0名	0.0	3 級	34名	32名	94.1	小 計		34名	32名	94.1	合 計		93名	81名	87.1	
部 門	級 別	申 請 者 数	合 格 者 数	合 格 率 (%)																																													
ワ ー プ ロ	1 級	0名	0名	0.0																																													
	2 級	2名	0名	0.0																																													
	3 級	57名	49名	86.0																																													
小 計		59名	49名	83.1																																													
表 計 算	1 級	0名	0名	0.0																																													
	2 級	0名	0名	0.0																																													
	3 級	34名	32名	94.1																																													
小 計		34名	32名	94.1																																													
合 計		93名	81名	87.1																																													

6 受託事業関係（厚生労働省からの受託事業）

事 項	開 催 日 及 び 場 所	内 容	規 模 (人 員)
<p>若年技能者人材育成支援等事業の実施</p> <p>(1) 宮城県技能振興コーナーの運営</p>		若年技能者の人材育成に係る相談・援助の窓口を設け、ものづくりマイスター等を活用した実技指導等をコーディネートした。	

事 項	開 催 日 及 び 場 所	内 容	規 模 (人 員)
(2) 地域における技能 振興事業 ① 技能五輪全国大 会予選の実施等 イ 宮城県予選	2. 1. 22 2. 1. 23	第58回技能五輪全国大会出場選手の代表選手選抜予選大会を、宮城県独自課題により実施した。 電気溶接職種：参加者2名 (開催場所：東北発電工業株利府製作工場) 電工職種：参加者2名 (開催場所：株ユアテック人財育成センター)	4名
ロ 大会参加に係 る支援	元. 7. 31 ～ 8. 1 (福岡県)	第14回若年者ものづくり競技大会への参加選手等に対し、旅費、工具運搬費について援助を行った。 参加選手：7 職種18名 指 導 者：12名 工具運搬：8 名 入 賞 者：5 名 (金賞3名、銅賞1名、敢闘賞1名)	30名
	元. 11. 15 ～11. 18 (愛知県)	第57回技能五輪全国大会への参加選手等に対し、旅費、工具運搬費について援助を行った。 参加選手：5 職種5名 指 導 者：5 名 工具運搬：2 名 入 賞 者：1 名 (敢闘賞1名)	10名
② ものづくりの魅 力、技能者の持つ 技能を伝える取組 等 イ 「ものづくり フェスタinみや ぎ2019」の開催	元. 8. 3 ～ 5 (夢メッセみや ぎ)	夢メッセみやぎを会場として、「みやぎ超元気まつり2019」と同時開催し、各技能士団体のPR・作品展示、公共訓練校の紹介、ものづくり体験教室を行い、技能、ものづくりへの理解の促進、啓発等を図った。	50,750名 「ものづくり体験」 6,878名
ロ 「地域発！い いもの」応援	年 間	制度の周知と認定申請の募集を行ったが、応募がありませんでした。	
ハ 「グッドスキ ルマーク事業」 の実施		中央技能振興センターが定める募集要領に基づき、文書やホームページで広く周知を図った結果、1件の応募があり、宮城県技能振興コーナー初の認定を受けました。	
(3) ものづくりマイ スター等の派遣事業 ① ものづくりマイ スター及びITマス ターの認定・登録	通 年	厚生労働省認定「ものづくりマイスター」に本県から8 職種16名、「ITマスター」2 職種2 名が認定・登録された。	

事 項	開 催 日 及び場所	内 容	規 模 (人員)
② ものづくりマイ スター等に対する 研修		認定された「ものづくりマイスター」及び「ITマスター」の指導技法等講習受講対象者と過去3年間に一度も活動実績のないものづくりマイスター等の研修については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	
③ ものづくりマイ スター及びITマス ター派遣による実 技指導	通 年	県内中小企業及び教育訓練機関に対して、ものづくりマイスター及びITマスターを派遣し実技指導を行った。 (高校以上の学校延べ375日、中小企業延べ92日)	受講者数 延べ 2,719人
(4) 「目指せマイス ター」プロジェクトの 推進			
① 「ものづくりの 魅力」発信 学校の授業等へ の講師派遣	通 年	ものづくりマイスターを教育現場に派遣し、講義、実演、体験により技能の大切さ、重要性を児童、保護者に伝える授業を県内小学校等12校で行った。 実施職種：建具、建築板金、婦人子供服、表具、広告美術仕上げ、畳、ロボットソフト組込	889名
② 学校の教師、児 童・生徒の保護者 を対象とした「も のづくりの魅力」 講座への講師派遣	通 年 (仙台市)	事業実施前に、当該学校の教師及び保護者を対象とした「ものづくりの魅力」講座を14校で行った。	83名
③ ものづくりマイ スターによる講義 を伴う事業所等の 見学	通 年	県内の小学生を対象に、職業教育の一環として技能の魅力、重要性等の理解を深めることを目的として、ものづくりマイスターの働く職場の見学及び実演を小学校2校で行った。 見学場所：(株)阿部蒲鉾店 泉工場	134名
④ 「ITの魅力」発 信	通 年	地域教育機関関係者からの要請に基づき、3校の授業等にITマスターを派遣し、「ITの魅力」を発信する内容の講座や実演及び体験教室を行った。	103名
(5) 地方公共団体、経 済団体等との連携会 議	元. 6. 26 元. 12. 16 (仙台市)	連携会議を2回開催し、実施計画・実施状況の説明、事業実施にあたっての連携・協力のあり方等について検討を行った。	13名 14名
(6) 中央技能振興セン ター開催の会議への 出席	31. 4. 24 (東京都) 元. 11. 22 (仙台市)	(1) 全国会議 (2) 北海道・東北ブロック会議	105名 15名